

# 令和6年度 庵原こども園 グランドデザイン

## <園・地域の実態>

- ・広い園庭と築山
- ・大きな桜の木
- ・庵原の主力エル・ザリガニ釣り
- ・祖父母との同居世帯が多く温かく見守られ協力的
- ・園周辺には山・神社などたくさんの自然が残り五感で四季が感じられる
- ・地域との関わりが多い  
(一乗寺、近隣農家さつまいも堀等)

静岡市が目指すこどもの姿  
「たくましく しなやかな 子どもたち」

## <園児の実態>

- ・素直で優しい子が多い
- ・夢中になって遊びこんでいる姿があるが自分の思いを出せずにいたり、新しいことに挑戦しようとするが気持ちが少ない

教育・保育目標  
豊かな心でよくあそぶ子

重点目標  
自分の“好き”を満足するまで楽しむ

研修テーマ  
一人一人の“好き”に合わせた環境構成

## 「健康な心と身体」

- ・体をいっぱい動かして自分の体を知る
- ・あいさつをしよう・物を大切に扱う
- ・年齢に応じた生活習慣の積み重ね



## 「一人一人が主役！」

- ・自分の思いをたくさん伝えよう
- ・自分の好きなことを知ろう
- ・友達のいいところを見つけよう

## 「おもしろい！もっとやってみよう！」

- ・自然と友達・不思議・探求
- ・いろいろなことに興味・関心・発見
- ・繰り返し試す・考える・楽しむ



## <学年目標>

- 0歳児：保育教諭に親しみ安心感の中で周囲の環境との関わり楽しむ
- 1歳児：保育教諭との安心感の中で、好きな遊びを楽しむ
- 2歳児：好きな遊びを見つけ、保育教諭や友達と一緒に楽しむ
- 3歳児：自分の思いを十分に出し、夢中になって好きな遊びを楽しむ
- 4歳児：自分の思いやイメージを言葉や態度で伝え合い友達と遊ぶ
- 5歳児：友達と互いの思いを認め合いながら遊ぶことを楽しむ

## <職員の連携>

- ・遊び出し環境の工夫  
(朝登園し遊びたくなる環境)
- ・教材研究  
(遊びの幅が広がるための教材を知る)
- ・子どもの良さを遊びの継続を語り合おう
- ・インクルーシブ保育(視覚支援)
- ・ESDを取り入れたこども園  
(枯葉や再生紙の利用など)

## 【家庭との連携】

- ・子育ての楽しさ、育ちの共有  
(参加会、個人面談、懇談会等の実施)
- ・環境整備(保護者と職員)
- ・保護者への情報発信の工夫  
(コドモンの活用、おたより、ホームページ、写真掲示)
- ・教育、保育の理解(おたより、保育説明会)

温かな関わりの中で  
育まれていく子どもたち

## 《安心・安全なこども園》

- ・聞いてくれる、受け止めてくれる人がいる
- ・くつろげる居心地のよいところ
- ・不審者訓練、避難訓練
- ・交通安全指導
- ・食育活動
- ・感染防止対策
- ・ヒヤリハット

## 【近隣園・学校との連携】

- ・子ども同士の関わり  
(庵原小1年、5年、原こども園、中学生職場体験)
- ・職員同士の関わり  
(スタートカリキュラム連絡会、園長校長連絡会、公開授業、公開保育、評議員会、支部園同士の関わり)

## 【地域との連携】

- ・JA事業に参加(プラム・みかん狩り、サツマイモ堀り)
- ・庵原地区社会資源活用
- ・S型デイサービス
- ・御池平古墳祭り
- ・おしゃべりサロン
- ・一時保育
- ・専門機関との連携
- ・園だよりの発信